

発月北海道

HATSUMEI HOKKAIDO

2024 12月号 No.693

発行／一般社団法人北海道発明協会
〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1番地2
KDX札幌ビル5階
TEL(011)747-7481 FAX(011)747-8253
e-mail:jiii-hkd@basil.ocn.ne.jp
URL:http://www.jiii-h.jp/
●編集責任者／小貫秀治



ビジネスEXPO「第38回北海道技術・ビジネス交流会」開催

11月7日(木)～8日(金)、アクセスサッポロ(札幌市白石区)において、「創造的破壊を北海道から～GX/DX/SXで革新的イノベーションを～」をテーマに、ビジネスEXPO「第38回北海道技術・ビジネス交流会」が開催されました。初日は悪天候により、交通アクセスに支障が生じたものの、2日間で21,261名の来場者があり、今年も活発な交流会となりました。例年のIT、ものづくり・電気・機械、地域創造、環境・バイオ、学術・研究機関に加え、未来創造ゾーンでは半導体、データセンター、スタートアップ、ゼロカーボン、宇宙関連のブースも設けられ、308社・機関が出展しました。当協会会員の企業・機関も多数出展して、各ブースを訪れたお客様に自社の新技術や製品・サービスをアピールし、関心が寄せられました。また、当協会が受託・運営している「INPIT北海道知財総合支援窓口」も出展し、知的財産に関する支援メニューや道内企業への支援事例についてパネルやパンフレットを活用して紹介しました。本展示会に出展・来場された皆様のビジネス拡大、新たなお客様の獲得につながることを期待します。



北海道文教大学附属高等学校で知財授業を実施

10月25日(金)・28日(月)に、北海道文教大学附属高等学校(恵庭市)において、食物科の1年生24名を対象に、知的財産に関する授業を実施しました。この授業は当協会が北海道経済産業局の「地域資源活用型教育支援事業」を受託し、日本弁理士会北海道会の協力を得て実施しているものです。1日目は、悠国際特許事務所弁理士の太田悠様を講師として、「知っておきたい 商品開発×知的財産権」をテーマに、前半の2時間で知的財産とは何か、商品開発と知的財産権の関わり、商標の簡単な検索方法について説明と演習を行い、後半の2時間で3人1組に分かれて、新商品のお菓子について考え、発表するグループワークを行いました。グループワークでは、新商品のメニューコンセプト、商品名を検討する際にJ-PlatPatで検索した言葉、決定した商標について発表を行い、商品化が期待されるユニークな提案もありました。2日目は、横山食品株式会社執行役員研究開発部長の松本宏俊様から、「会社と知的財産(特許・商標)」をテーマに自社商品が特許を取得できた背景やメリット、商標出願で失敗した事例などについて、実体験に基づく説明があり、生徒達は熱心に聞き入っていました。



企業成長のエンジン『すごい発明』

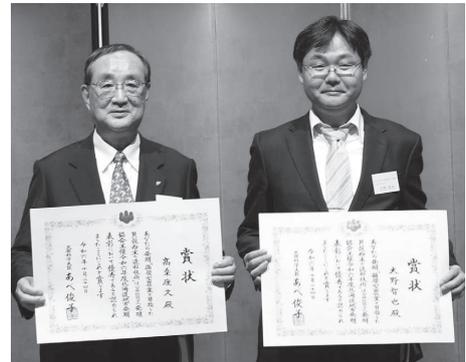
～令和6年度北海道地方発明表彰・受賞の発明特許等紹介(1)～

文部科学大臣賞

循環型農業を目指した貝殻粉末の造粒技術 (特許第6781426号)

【発明者】

高桑 康文 株式会社常呂町産業振興公社 代表取締役社長
大野 智也 国立大学法人北海道国立大学機構 北見工業大学
機械電気系 教授

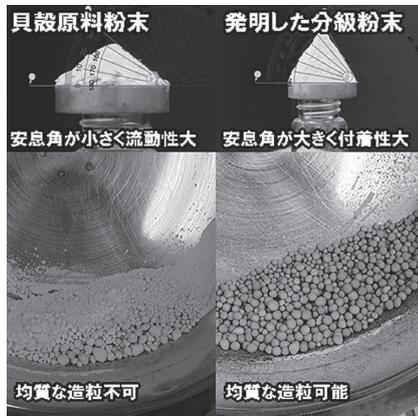


発明者と賞状

本発明は、水産加工業で大量に廃棄されているホタテ貝殻を農業分野における土壌改良剤として効果的に再資源化するため、貝殻粉末を散布に適した粒径・形状に制御し、散布や保管に対応可能な粒子強度を付与する造粒技術に関するものである。

本発明では、流動性が強く造粒には不向きな貝殻粉末の付着性を分級操作により改善し、また、造粒体に適切な粒子強度を付与するため、バインダー添加量を最適化することで、散布に適した粒状土壌改良剤をホタテ貝殻から作成することが可能になった。さらに、バインダー成分として地域で排出される製糖副産液(蔗糖蜜)を利用することで、水産加工業のみならず製糖業における廃棄物の再資源化も図った。

本発明により、散布機を使用してホタテ貝殻由来の土壌改良剤を撒くことができるようになり、農業従事者の作業効率が大きく改善した。また、水産加工業の廃棄物を農業用資材として循環させるプロセスの確立を通じ、地産地消による循環型一次産業の形成に寄与している。



貝殻原料粉末と開発した分級粉末の
付着性と造粒試験の結果



発明前の貝殻粉末と発明した粒状資材の
散布状況の違い

弁理士と弁護士が協働する知財・法務のトータルサポート!

知財戦略パートナーズ

弁理士法人T&N 長友国際法律事務所

弁理士・法務博士 **常本 俊幸** 代表弁理士 長友 隆典

国内/国外 特許・商標・意匠・セミナー・契約・係争

～取扱分野～
AI・IoT・ビジネスモデル・電気・機械・食品・農林水産関連

所在地 〒063-0811 札幌市西区琴似1条4丁目3-18 紀伊國屋ビル3階 長友国際法律事務所
電話 011-600-2304 FAX 011-590-1562
Email ip@nagatomo-international.jp URL https://chizai-partners.net

創立 1922 年

21世紀は 知力・英知の時代

弁理士法人 **英知国際特許商標事務所**

EICHI Patent & Trademark Corp.

所長 弁理士	岩崎 孝治	副所長 弁理士	郡山 順	技術部長 弁理士	柴田 和雄	常務部長 弁理士	岩崎 良子
国際部長 弁理士	田口 滋子	業務部長 弁理士	永芳 太郎	弁理士	氏原 康宏	弁理士	伊藤 昌哉
弁理士	鈴木 康裕	弁理士	紀田 馨	管理部長	菅野 公則		

■東京本部
〒112-0011 東京都文京区千石 4-45-13 TEL: 03-3946-0531 FAX: 03-3946-4340

■六本木サテライト (商標)
〒106-0032 東京都港区六本木 2-2-2-601 TEL: 03-6206-6479 FAX: 03-6206-6480

■北海道支部
TEL: 080-6516-4160 <https://www.eichi-patent.jp>



道総研の開放特許の紹介



道総研

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

開放特許

生鮮ウニの冷凍技術

～加熱せずに浸漬液ごと冷凍する新しい技術です～

アピールポイント

生鮮ウニを浸漬液ごと冷凍することにより、解凍後の身崩れを防止し、長期保存が可能となります。



塩水	ソルビトール溶液			混合液
3%	10%	20%	30%	30%

写真 浸漬液別解凍後のウニ

- ・本技術は、急速凍結装置等の特別な装置は必要ありません。
- ・長期冷凍保存後も身崩れが少なく新鮮な塩水ウニと同様の品質を保っています。

発明の特長

本技術は、解凍後の身崩れを防止するだけでなく、冷凍輸送中の振動による身崩れ、ウニ表面の乾燥および脂質酸化を防止することから、ウニの長期保存・遠方への輸送を可能とします。浸漬液に糖類を使った身崩れ防止技術を開発しましたが、食味(甘さ)が課題となり、浸漬液の組成について検討を重ねた結果、「甘味度の低い糖」と「水溶性食物繊維」の混合液を用いることで身崩れ防止の維持と食味の改善を実現し、発明に至りました。

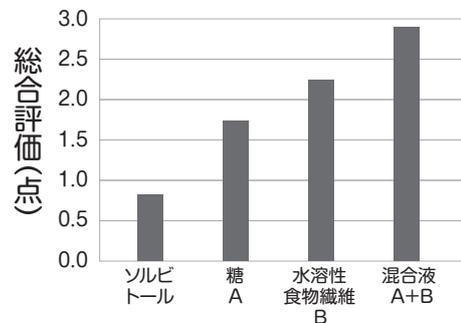


図 浸漬液別解凍後のウニの官能評価結果

活用に向けて

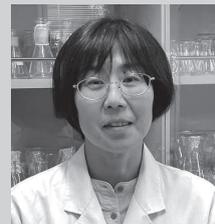
- ・本技術により、高価格となる年末年始や端境期への出荷、インバウンド需要への対応、海外向けの輸出拡大にも活用できます。

基本情報

発明の名称	ウニ冷凍物及びその製造方法
特許権者	道総研、北海道大学
特許番号	特許第7246637号
出願日	令和1年6月12日
実施許諾実績	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し
登録日	令和5年3月17日
発明場	水産研究本部 中央水産試験場
キーワード:	身崩れ、浸漬液、長期保存、甘味度、水溶性食物繊維

発明者コメント

本発明で開発した溶液に塩水ウニを漬けて、液ごと冷凍することで、解凍後のウニの身崩れを防止する簡単な技術です。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。



中央水産試験場 加工利用部
加工利用グループ 研究主幹
三上 加奈子



令和6年度入会会員の紹介 株式会社 ダイナックス

《組織概要》

代表者 代表取締役社長 小川 真
 所在地 北海道千歳市上長都1053番地1
 設立年月 1973年6月
 従業員数 1,301名(2024年3月末現在)
 売上高(連結) 779億円(2024年3月期決算)



《事業内容》

当社は、乗用車・商用車および産業用・建設機械用・船舶用のクラッチ摩擦材・プレート、摩擦機能部品の製造販売を行っている駆動系専門メーカーです。

当社の製品は主に、自動車をスムーズに加速・減速させる機能を持つトランスミッションの内部に組付けられています。

北海道千歳市に本社を構え、日本国内では千歳工場および苫小牧工場にてものづくりをしております。海外では、アメリカ、メキシコ、中国、ハンガリーに生産拠点があります。

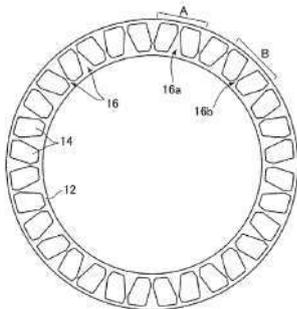
当社はクラッチ摩擦材のベースペーパーや樹脂などの素材開発からクラッチシステムの機構設計まで一貫した開発を行っております。

また、自動車業界の将来を見据えて「モータ」や「E-Axle」などの電動化対応製品の開発も進めています。

《知的財産権の活用》

当社は今までクラッチ摩擦材に関する特許出願を多く行ってきましたが、近年は電動化対応製品の特許出願にも力を入れています。

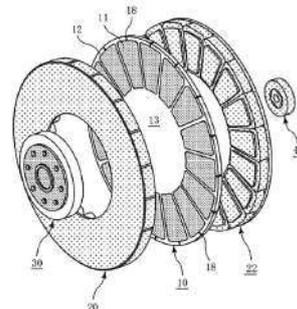
～近年の特許例～



特徴

- ・クラッチ摩擦材の特殊な溝形状により、油の排出性を向上
- ・クラッチ空転時の摩擦抵抗を低減し、車の燃費向上に貢献

特許第6752058号(クラッチ摩擦材)



特徴

- ・アキシアルギャップ構造による扁平形状
- ・フェライト磁石の使用で低コスト化
- ・減速機を内蔵

特許第6255232号(アキシアルギャップモータ)

弁理士法人ピー・エス・ディ The Patent Corporate Body PSD

代表 弁理士 内海 司
 弁理士 齊藤 高明

〒060-0031 札幌市中央区北一条東1丁目4-1 サン経成ビル5階
 TEL : 011-222-4775 FAX : 011-222-4751
 E-mail : mail@us-psd.jp

第一東京国際特許事務所

Kojima & Associates

<http://www.kojima-pat.com>

所長・弁理士 河合 典子
 副所長・弁理士 安本 真珠美 弁理士 小島 佑太
 会長・弁理士 小島 高城郎

◆取扱分野◆
 ソフトウェア・メカトロ・電気電子・食品・機械・建築・化学・商標・意匠・
 外国出願・審判・訴訟(侵害対策含む)等
 【本部】〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10番1号 東京交通会館9階
 TEL:03-3284-0301 ㊟ FAX:03-3284-0305 ㊟
 E-mail: 1)kojima-p@suite.plala.or.jp
 2)tk-tokyo@kojima-pat.com



祝 令和6年度秋の叙勲で「旭日章」「瑞宝章」を受賞

令和6年秋の叙勲で当協会の前専務理事東川敏文氏が「瑞宝小綬章」を、前名誉会長株式会社協和機械製作所(札幌市)代表取締役藤枝靖規氏が「旭日双光章」を、会員企業株式会社産鋼スチール(小樽市)元代表取締役上遠野久夫氏が「旭日単光章」を受賞されました。おめでとうございます。

【瑞宝小綬章】



東川敏文氏

【旭日双光章】



藤枝靖規氏

【旭日単光章】



上遠野久夫氏



小樽発明協会通信

小樽少年少女発明クラブ(小樽発明協会)は、小樽市総合博物館で毎月第2・第4土曜日に創作活動をしています。

今年は、市内の小学4年生から中学1年生まで、8名のクラブ員が5月から自由アイデア工作に取り組み、これまでに木製の箱やミニ四駆、わたあめ機などを制作しました。

指導員からドライバーやノコギリの使い方を学び、解説を受けながら自分たちで考えたデザインをもとに作品を完成しました。クラブ員の科学に対する興味・関心を高め、仲間と助け合いながら創造性の育成を図り、どれも個性あふれる素晴らしい作品となりました。

下期も引き続き、自分で考えて制作する力を高めるため、自由工作に取り組みます。

○「木製の箱」制作



○自由アイデア工作 制作の様子



必見! INPIT(インピット)にゆ〜す(第27話)

「必見! INPIT(インピット)にゆ〜す」は、前半はINPITと全く関係ない思いつきで書いたコラムを、後半にはINPITが発信する知財情報なんかを書いています。仕事の息抜き気分で読んでください。



こんにちは、INPITの中山信司です。

僕の長男が小学4年になって卓球部に入った話(前号)の続きです。

当時人気の野球やサッカーをやるには運動神経が足りなかった長男は小学4年で卓球部に入り、さらに中学校でも卓球部を続けてくれました。

そんな彼が高校に入学するや突然『剣道部』に入部を決めてきたのです!!以前このコラムで僕が剣道をやっていたことを書きましたが、もちろん彼も僕の剣道歴は知っていたけど勧めたことはないし、やってみたいと彼から聞いたこともなかったので、相談もなく決めてきたことにびっくりしてそしてちょっと嬉しくもあり不安にもなりました。

普通は小中学校で剣道を経験してきた生徒が入部する高校剣道部に、未経験者が入部すれば絶対苦労することを知ってるだけに、素直に“そうか、頑張れよ”とは言えませんでしたね。

彼からたまに高校での稽古内容を聞いたり、“素振りでもしてみるか?”と誘うと、基本どおりの正しい素振りが出来ていたことを思い出します。剣道に関しては彼は僕を先輩とみてくれていたようです。

部員が少ないので試合があると彼もレギュラーです。“絶対見に来るな”と彼が言うので行かないようにしていましたが、3年の高校総体予選は最後の大会だし家内とこっそり見に行ったんです。気づかれぬよう観客席の後ろの方から見ました。「はじめ!」の合図で蹲踞(そんきょ)の姿勢から立ち上がり、先に彼はメン1打目を打ち込みましたが、返しメンで相手の「メン有り」。2本目もほぼ同じかたちでメンを取られて、試合をさせてもらえず敗れました。家内はよく分からなかったようで“勝ったの?負けたの?”と僕に聞いてきましたが、僕がやった剣道を彼もやって今試合に出ている姿を見てたら目頭が熱くなっちゃったんですね、家内に悟られないよう“負けたよ”と言うのが精一杯でした。

夜の彼との会話。「今日どうだった?」「えっ?ああ、だめだった」と素っ気なくそれだけ。それくらいしか話さなかった(話せなかった)と記憶しています。

◎開放特許に関するデータベース

- INPIT(インピット)では、オープンイノベーションを促進する一助として、企業、大学、公的研究機関等が実施許諾または権利譲渡の用意がある「開放特許」及び「リサーチツール特許」の情報を収録したデータベースを提供しています。
- 他者に対して実施許諾または権利譲渡の用意がある特許を保有されている企業、大学、公的研究機関等の方は、

開放特許情報データベース 、リサーチツール特許データベース  のサイトで案内をオンラインで登録・掲載することができます。

- 他者の「開放特許」「リサーチツール特許」を利活用してビジネスを進めようとお考えの方は、「開放特許情報データベース」「リサーチツール特許データベース」を使って、関心がある開放特許等を検索・閲覧をすることができます。

- これら2つのデータベースは、特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)  と連携運用しているので、掲載されている特許の明細書やパテントファミリー等の関連情報も容易にかつ無料で調べることができます。

本日はここまで。お読みいただきありがとうございました。

INPIT(インピット)知財活用支援センター地域支援部(北海道統括) 中山信司

令和6年度北海道発明・考案月報

特許の部

発明の名称	住所	会員	出願人氏名(※印は発明協会員)	登録番号	公報発行日
【道央地域】					
●波長利得補償器及び光増幅システム	札幌市		国立大学法人北海道大学	7558515	10.1
●蛍光偏光免疫分析法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7561364	10.4
●マグネシウム耐性植物、マグネシウム耐性植物の製造方法、マグネシウム耐性植物の栽培方法、及び遺伝子	札幌市		国立大学法人北海道大学	7561431	10.4
●受信装置、量子鍵配送システム及び量子信号の検出方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7562073	10.7
●冷気貯留槽を用いる冷・暖房建屋及び冷気貯留槽を用いる建屋の冷・暖房方法	札幌市		株式会社から屋	7564534	10.9
●木質培土基材及びその製造方法、木質分解資材及びその製造方法	札幌市		大崎 満 外1	7564835	10.9
●抗体、核酸、細胞、及び医薬	札幌市		株式会社エヌビーイー健康研究所	7569045	10.17
●除雪車及び除雪車の制御方法	札幌市		株式会社NICHIGO	7571106	10.22
●ホタテエキスの製造方法	小樽市		和弘食品株式会社	7572195	10.23
●酸素発生(OER)電極触媒用材料およびその利用	札幌市		国立大学法人北海道大学	7573271	10.25
●吸引デバイス	札幌市		齋藤 将崇	7573677	10.25
●不動産管理業務の支援装置	札幌市		CHACHACO管理株式会社	7573923	10.28
●ラッピングマシン	千歳市		株式会社IHIアグリテック	7575245	10.29
●治療装置	札幌市		国立大学法人北海道大学	7575745	10.30
●アーバスキュラー菌根菌の培養用培地及び培養方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7575760	10.30
●哺乳動物の歯に含まれるコラーゲンの所定の定量値を用いる方法	札幌市		株式会社DeVine	7575824	10.30
●藻礁及びその製造方法	札幌市		北海道電力株式会社	7576132	10.30
●粒状体付着性評価のための試験装置及び試験方法	札幌市		北海道電力株式会社	7576150	10.30
●脱離基を有するモノクロスカップリング芳香族化合物の製造方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7576341	10.31
●急性骨髄性白血病の遺伝子パネル検査のためのアンプリコンDNAライブラリー、キット及びそれらの使用	札幌市		国立大学法人北海道大学	7576358	10.31
【道南地域】					
●植物寄生シストセンチュウ類の卵及び幼虫を不活化させるための不活化用の剤及び不活化方法、並びに当該不活化用の剤を含む農業資材	新ひだか町		株式会社シテック	7563677	10.8
●食品配送セット及び食品配送システム	白老町		白老プラセンタ株式会社	7563768	10.8
【道北地域】					
●被接合対象物と機能性基材との接合体	旭川市		株式会社北拓	7572669	10.24
【道東地域】					
●操作検出システム及び操作検出方法	帯広市		国立大学法人北海道国立大学機構	7563745	10.8
●微細気泡水のヘッダ管供給システム	釧路市	※	株式会社富士計器	7564262	10.8
●ナノバブル水生成機能を有する散水用ノズルガン	釧路市	※	株式会社富士計器	7564396	10.8
●微細気泡水生成器を備えた洗濯機用ホース及びシャワー用ホース	釧路市	※	株式会社富士計器	7569754	10.18
●乾燥・塗装台および塗装物の生産方法	北見市		株式会社シモンズ	7572059	10.23
●大型コンバインの農作穀物刈取補助機構及びそれを備えた大型コンバイン	芽室町		株式会社メリット情報内藤	7573924	10.28

実用新案の部

考案の名称	住所	会員	出願人氏名(※印は発明協会員)	登録番号	公報発行日
【道央地域】					
●廃油焼却装置	札幌市		一般社団法人北海道エコ普及環づくり協会	3248687	10.10
●研削装置	札幌市		株式会社東豊技研	3248718	10.10
●介護用マット	札幌市		三國 峰弘	3248803	10.18
【道南地域】					
●キッチン排水口清掃器具	室蘭市		三浦 静昭	3248697	10.10

北海道の産業界と共に20年以上の実績

弁理士法人佐川国際特許商標事務所

代表社員弁理士 佐川 慎悟

弁理士 川野 陽輔

弁理士 江部 陽子

弁理士 大窪 智行

弁理士 太田 清子

【取扱分野】

商標 特許 実用新案

意匠 外国出願 調査

鑑定 訴訟

〒060-0042

北海道札幌市中央区大通西5丁目11番1号

中央日土地札幌大通ビル3階

tel: 011-261-2590 fax: 011-215-0087



証券コード 7850



企業価値を高めるセールスプロモーション

総合商研株式会社

【本社／札幌工場】

〒007-0802 札幌市東区東苗穂2条3丁目4-48

TEL.011-780-5702 FAX.011-780-5662

◆令和7年1月 無料相談会のお知らせ◆

		① 知財総合支援	② 特許流通支援	① 知財総合支援★	③ 日本弁理士会北海道会
日	曜日	●印支援・相談対応日			
1	水				
2	木				
3	金				
4	土				
5	日				
6	月	●※			
7	火	●		●	
8	水	●※		■札幌	
9	木	●			
10	金	●		■旭川	●
11	土				
12	日				
13	月				
14	火	●		●■釧路	●
15	水	●※		■帯広	
16	木	●			
17	金	●		■旭川	●
18	土				
19	日				
20	月	●※		●	
21	火	●		●	●
22	水	●※		■函館	
23	木	●		■北見	
24	金	●▲			
25	土				
26	日				
27	月	●※		●	
28	火	●		●	
29	水	●※			
30	木	●			
31	金	●			

① 知財総合支援窓口

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2
KDX札幌ビル5階
月～金(9:00～17:00)
TEL 011-747-8256 FAX 011-747-8253
※弁理士 ▲弁護士(14:00～17:00)【予約制】
弁理士の相談日は第4金曜日です。
1月の相談日は24日です。

★〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目
経済センタービル9階
(公財)北海道中小企業総合支援センター内
月・火(13:00～16:00)【火曜日のみ予約制】
★TEL 011-232-2402

出張相談会

- 札幌 1月8日(水)13:00～16:00
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目
経済センタービル1階 札幌商工会議所
TEL 011-231-1766
- 旭川 1月10日(金)11:00～16:00
1月17日(金)11:00～16:00
〒070-8540 旭川市常盤通1丁目2500
旭川商工会議所 TEL 0166-22-8411
- 帯広 1月15日(水)11:00～16:00
〒080-0012 帯広市西2条南11丁目12番地1
LAND会議室 TEL 0155-65-4167(帯広市経済企画課)
- 函館 1月22日(水)11:00～16:00
〒040-0063 函館市若松町7-15
函館商工会議所 TEL 0138-23-1181
- 北見 1月23日(木)13:00～16:00
〒090-0023 北見市北3条東1丁目
北見商工会議所 TEL 0157-23-4111
- 釧路 1月14日(火)13:00～16:00
〒084-0905 釧路市鳥取南7丁目2-23
釧路工業技術センター TEL 0154-55-5121

② 特許流通支援窓口

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2
KDX札幌ビル5階
月～金(9:00～17:00)
TEL 011-747-7481 FAX 011-747-8253

③ 日本弁理士会北海道会

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2
KDX札幌ビル3階
火・金(14:00～16:00)【完全予約制】
TEL 011-736-9331 FAX 011-736-9332

編集後記

今年の春にリニューアルオープンした札幌市青少年科学館で、先日、「北海道青少年科学技術振興作品展」が開催された。子供たちならではのユニークなアイデアを形にした作品が数多く出展され、特別賞を受賞した小中学生や保護者の方々に加え、科学館を訪れた親子連れや子供たちも熱心に見入っていた。また、10月から12月にかけて、道内3校で高校生に向けた知財教育事業を行った。普段、高校生が耳にすることの少ない「知的財産」について、弁理士や企業から説明を受け、身近な存在であることに気づくとともに、アイデアや創意工夫の成果を権利化して守ることの大切さも学んだ。さらに、J-PlatPatで生徒自ら商標や特許の情報検索を体験してもらったが、正直、呑みこみの速さに驚かされた。



こうした事業を通じ、これからの産業を支える若者の生き生きとした姿を見て、頼もしく思えた。一方、行政や産業界が協力して、もっと、彼らのやる気を伸ばす取組を充実させる必要があるのではと感じた。前述の作品展の様子については、2月号で詳しく紹介したい。

(おめき)